

ジレニア® ダイアリー

2022

氏名
電話番号

※本誌、雑誌等に掲載された記事は、医師・薬剤師の先生に、本手帳も必ずお読みください。



【編集】
慶應義塾医科大学 多発性硬皮症診療学講座 教授 /
一般財団法人 脳神経系研究開発 多発性硬皮症・慢性炎症性中枢神経疾患センター センター長
藤原 一男 先生

ジレニアを服用される患者さんへ
※医師の処方・説明、処方箋をもとに服用してください。

患者さんから本手帳を授けられた医師・薬剤師の先生方へ
●患者さんへ多発性硬皮症治療のジレニア（フィンゴルト）を処方しています。
●ジレニア服用中は、重大な副作用（呼吸器系不調、肝機能異常、肝臓腫瘍等）が出現するおそれがあります。副作用の兆候、シメツシメ感や嘔吐などの症状に気づいたら、速やかに主治医に相談してください。そのほか、50歳以上の患者さんには、がんのリスクが高まる可能性があります。
●ジレニア服用中は、骨密度低下のリスクがあります。
●ジレニアを服用する場合は、骨密度を定期的に測定してください。
●ジレニアを服用する場合は、骨密度が減少する可能性があります。骨密度が減少すると骨折のリスクが高まります。骨密度を定期的に測定し、必要に応じて治療を受けてください。

[PDF](#)

[PDF](#)

[PDF](#)

[PDF](#)

[PDF](#)

[PDF](#)

[PDF](#)

Source URL: https://prod.pro.novartis.com/jp-ja/products/gilenya/point/before_05